

霜 の 衣



《行事予定》令和六年十二月・令和七年一月・二月

八事山興正寺

興正寺で迎える年末年始

除夜の鐘

除夜とは大晦日の夜のことです。深夜0時をまたぐ時間帯に梵鐘をついて邪気を祓います。そしてこの一年に感謝をし、新たな年を迎えます。

日 時 十二月三十一日(火) 二十三時半
受付場所 光明殿入口付近
申 込 当日
志 納 百円



書初め

その歴史は古く平安時代までさかのぼります。初詣のあとで、新年の抱負を書いてみませんか。

日 時 一月一日(水・祝)～三日(金)
十時～十五時(受付は十四時まで)
場 所 光明殿二階 大ホール
参加費 五百円

招福の「飾り絵色紙」

干支の十二支が順風満帆の宝船に乗り、大日如来の光に向かって船出するめでたい色紙です。皆様の元に福を運ぶよう御祈禱してあります。

縁起物としてお飾りください。
飾り絵色紙 千円
※朱印台帳としても使えます。



新年干支巡り(ガイドなし)

諸堂に祀られている十二支の守り本尊をご自身で朱印を押印しながら参拝します。希望者には納経所で地図をお渡しします。

日 時 一月一日(水・祝)～四日(土)
十時～十四時

新年初護摩祈禱会

家内安全・身体健全・商売繁昌などの皆様の願いと新たな年の無事平安を御祈願いたします。

日 時 一月一日(水・祝)～四日(土)
十時～十一時 / 十三時
十四時～十五時
※受付は、各回十五分前にお済ませください。所要時間四十分程度

場 所 西山本堂

合同祈禱のご案内

左記の期間、個別祈禱はお受けいたしません。合同祈禱会に参加ください。

日 時 一月六日(月)～
二月二十八日(金)
毎日 十時～十四時
※受付は、各回十五分前にお済ませください。

場 所 西山本堂

圓照堂の参拝について

左記の期間は、お位牌・お骨出しはできませんので、ご了承ください。
事前のご予約も受け付けておりません。
期間 / 十二月三十日(月)～一月五日(日)

夢のある、お正月

「もういくつねるとお正月」小学校唱歌にあるように、私の幼いころ子供たちはお正月が来るのを待ちわびていました。それは、お雑煮やおいしいものがお腹一杯に食べられるということもありますが、それだけではありません。元旦には誰もが

住職 西部 法照

一緒に一歳年を取るということになっていました。赤ちゃんは生まれた時が一歳、そしてお正月が来ると二歳になります。所謂「数え年」です。今年生まれた赤ちゃんは、一年も経たないのに新年元旦を迎えればもう二歳なのです。何故でしょう。それはお正月には新しいお星さまが巡ってきて、そのお星さまとの新しい出会いがあると考えてきたからです。専ら日数の経過だけを数えていくのが現在のデジタル時間、天空のお星さまとの出会いを数えていくのが日本の伝統的文化と言えるでしょう。家族みんなと一緒に新しいお星さまとの出会いを喜び合い、みんなが一緒に年齢を一つ重ねる、そしてそれをお祝いし合う。勿論、ご先祖様も一緒に、なぜだつて？それは目に見えないところで皆つながり合っているからです。
日本の伝統的なお正月の方がロマンチックじゃありませんか？



興正寺の節分・星祭

節分厄除祈祷会

節分とは立春の前日のことです。古くは立春から新年が始まるとされ、新年を前に豆をまいて厄を祓い福を呼び込む行事が行われてきました。興正寺では、豆をまいて厄を祓い御祈祷いたします。

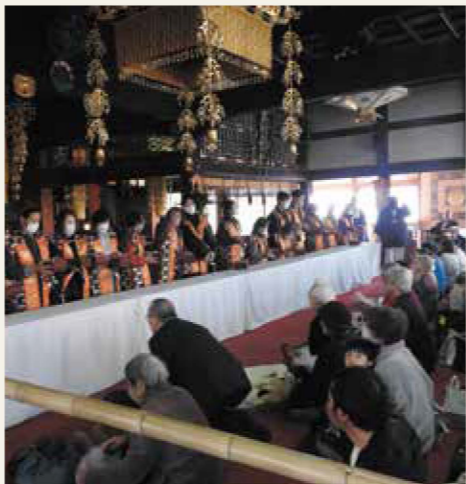
日 時 二月二日(日) 十時／十三時

場 所 西山本堂

祈 祷 料 五千円より(厄除祈祷福豆、マス付)

WEB・郵送 申込期限 一月二十五日(土)

来寺申込期限 当日



星祭開運祈祷札

「星祭開運祈祷札」は、自身にふりかかる難を代わりに受けて災厄を小さくする守り札です。密教占星術(宿曜経)を基に皆様のそれぞれの九曜星を供養した祈祷札を授けさせていただきます。吉凶は年齢早見表をご確認ください。

WEB・郵送 申込期限 一月二十五日(土)

来寺申込期限 一月三十一日(金)

受渡し期間 二月五日(水)～三月五日(水)

九時～十七時 納経所にて



祈祷札の種類

①約54.5cm ②約45.5cm ③約38.5cm
④約30.5cm ⑤約20cm ※御札の寸法は目安です。

特別木札① 三万円より

(諸曜総咒を記します)

特別木札① 一万円より

大木札② 五千円より

中木札③ 三千円より

小木札④ 千円より

紙札⑤ 五百円より

特別木札には、ご本人の九曜星を記し、西山本堂内に一年間お名前をあげさせていただきます。



私たちの「星祭開運祈祷札」

新年を迎えて神社仏閣などに初詣に行く「厄年」という言葉を目にすることが多いと思います。その厄年が始まるのが新年からなるのですが、これは一月一日のことではありません。季節の分かれ目で、冬から春になる時「節分」が始まりになります。

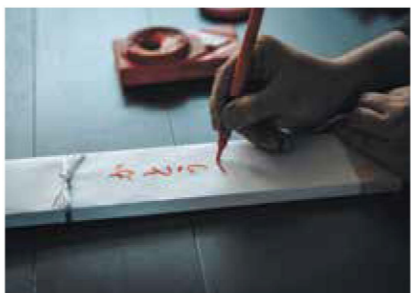
興正寺では節分に「星祭御札祈祷会」を厳修いたします。一年ごとに巡ってくる星の吉凶から、その年の守護と招福を願い、星札を祈願する法会です。その年々によって大なり小なり厄が訪れますが、厄からは逃れることができせん。そこで大切になるのが星札になります。この御札が自身の代わりに厄を受け、自身の元にくる前にできるだけ小さくして受けるものになります。

新年と厄の迎え方



えげん 高野 恵玄 僧侶

星札は札の大小、木札や紙札などいろいろな種類があります。この星札は自身を護る盾のようなものになるので、その年の厄に合わせて選びます。自身や周りの方達を厄から守り、その一年を無事で多幸の年にするのが星祭御札祈祷会になります。



合掌

私が大切にしていること

私は仏教の教えや仏事についてお話をする時に、難しい言葉を使わないことを意識しています。聞いた人が分かりやすく身近に感じていただくことが大切だと思うからです。私は実家がお寺ではないので、僧侶になる前に思っていた不思議なことや疑問をお伝えするようにしています。

縁日 [毎月] 5日 大随求明王 西山本堂 10時
8日 大日如来 大日堂 12時30分
13日 虚空蔵菩薩 能満堂 10時

15日 阿弥陀如来 東山本堂 13時
18日 観世音菩薩 観音堂 13時
21日 弘法大師 弘法堂 10時30分

24日 地藏菩薩 能満堂 13時
28日 不動明王 不動護摩堂 10時30分

仏教行事		講座	
1 (日)	三千仏佛名会	一日修養会	
2 (月)			
3 (火)			
4 (水)		逆 きもの装い	
5 (木)		縁日 大随求明王 干支成満巡り	
6 (金)			
7 (土)		御詠歌入門講座	
8 (日)		縁日 大日如来 大日堂すすはらい	
9 (月)			
10 (火)		阿息観 逆 写経	
11 (水)		逆 きもの装い	
12 (木)		逆 茶の古典を読む	
13 (金)		縁日 虚空蔵菩薩 干支成満巡り	
14 (土)		興正寺月釜	
15 (日)	縁日 阿弥陀如来		
16 (月)			

仏教行事		講座
17 (火)		
18 (水)	縁日 観世音菩薩	仏典読み解き講座
19 (木)		
20 (金)		阿息観
21 (土)	縁日 弘法大師 終い弘法	写経写仏はじめて講座 マルシェ茶席 興正寺マルシェ/TERA-YOGA
22 (日)		御詠歌入門講座
23 (月)		
24 (火)	縁日 地藏菩薩	逆 阿息観
25 (水)		方丈の会
26 (木)		
27 (金)		
28 (土)	縁日 不動明王	御詠歌入門講座 (はじめての方)
29 (日)		
30 (月)		
31 (火)	除夜の鐘	

講座・催し WEB申込



普門園拝観(室礼) マルシェ茶席



三千仏佛名会

日時 十二月一日(日)〜十三日(金)
一〜四日・六〜十二日/八時半〜、十五時半〜
五・十三日/八時半〜、十時半〜

場所 西山本堂

三千仏とは、過去・現在・未来の三世に出現する諸仏のことです。興正寺では人々が知らず知らずのうちにおかしてしまつた罪を僧侶が礼拝、懺悔します。三千仏の御名を唱えながら五体投地札を行い、身も心も清らかになります。この法会を現在も行つていくところは少なく、次世代へ受け継ぐべき大切な仏教行事です。

大日堂すすはらい

日時 十二月八日(日)
十二時半〜(二時間程度)

興正寺の総本尊である胎蔵界大日如来様に、報恩謝徳の心をこめてすすはらいをとめます。



成道会

日時 一月七日(火) 十三時〜
場所 西山本堂

お釈迦様は「生老病死」の四苦を受け止め、この年の安らぎを得る為六年もの苦行を続けられました。苦行では安らぎを得られないと感じ、苦行を止め、身体を癒やし、菩提樹の木のもとで座禅に入る事で悟りを開かれました。お釈迦様の悟りを讃え実践するため勤める法要です。

文化財防火デー消防訓練

日時 一月二十四日(金)
十時〜十時半

場所 五重塔前広場

国指定重要文化財「興正寺五重塔」を含む境内のお堂と参拝者の安全を守るため、毎年文化財防火デー(一月二十六日)の頃に消防訓練を実施しています。訓練は見学できますが、天候により中止することがあります。

密厳堂への奉納

興正寺に有縁の皆さまの供養と祈禱のお堂として、令和七年春、新たなお堂「密厳堂」が完成します。御本尊には真言密教の根本となる仏様・大日如来を奉安いたします。多くの方に御仏縁を結んでいただきたく、奉納のご案内をいたします。

玉垣奉納

お堂と回廊の周囲に建立し、御芳名を玉垣側面に刻みます。令和七年五月に予定している落慶法会に御招待いたします。

玉垣(特大) 五十万円

※限定六本

玉垣(大) 四十万円

※限定六本

玉垣(中) 三十万円

玉垣(小) 二十万円

申 込 十一月一日(金) 十時より

お問合せ 納経所

電話 052・832・2801
(九〜十七時)

2月

[如月]

縁日 [毎月] | 5日 大随求明王 西山本堂 10時
8日 大日如来 大日堂 12時30分
13日 虚空蔵菩薩 能満堂 10時

15日 阿弥陀如来 東山本堂 13時
18日 観世音菩薩 観音堂 13時
21日 弘法大師 弘法堂 10時30分

24日 地藏菩薩 能満堂 13時
28日 不動明王 不動護摩堂 10時30分

仏教行事		講座	
1 (土)	祥月忌合同供養会	御詠歌入門講座	節分の室礼
2 (日)	節分厄除祈祷会 星祭開運御札祈祷会	想耕茶会 福豆茶席	普門園休園
3 (月)			普門園休園
4 (火)		逆 写経	普門園休園
5 (水)	縁日 大随求明王 干支成満巡り	逆 きもの装い	普門園休園
6 (木)			普門園休園
7 (金)			普門園休園
8 (土)	縁日 大日如来		普門園休園
9 (日)			普門園休園
10 (月)		阿息観	普門園休園
11 (火)		池田洋子講演会	普門園休園
12 (水)		逆 きもの装い	普門園休園
13 (木)	縁日 虚空蔵菩薩 干支成満巡り		普門園休園
14 (金)			普門園休園
15 (土)	縁日 阿弥陀如来	御詠歌入門講座	普門園休園

逆 遊翠の心

1月

[睦月]

縁日 [毎月] | 5日 大随求明王 西山本堂 10時
8日 大日如来 大日堂 12時30分
13日 虚空蔵菩薩 能満堂 10時

15日 阿弥陀如来 東山本堂 13時
18日 観世音菩薩 観音堂 13時
21日 弘法大師 弘法堂 10時30分

24日 地藏菩薩 能満堂 13時
28日 不動明王 不動護摩堂 10時30分

仏教行事		講座	
1 (水)	修正会	新年初護摩祈祷会	迎春呈茶
2 (木)			普門園休園
3 (金)			普門園休園
4 (土)			普門園休園
5 (日)	縁日 大随求明王 祥月忌合同供養会 干支成満巡り 大般若経転読祈祷会	子ども寺子屋くらぶ	普門園休園
6 (月)			普門園休園
7 (火)	成道会		普門園休園
8 (水)	縁日 大日如来	逆 きもの装い	普門園休園
9 (木)			普門園休園
10 (金)		阿息観	普門園休園
11 (土)		想耕茶会 はつ春の席 御詠歌入門講座	普門園休園
12 (日)			普門園休園
13 (月)	縁日 虚空蔵菩薩 干支成満巡り		普門園休園
14 (火)		逆 写経	普門園休園
15 (水)	縁日 阿弥陀如来	逆 きもの装い	普門園休園
16 (木)			普門園休園

逆 遊翠の心

仏教行事		講座	
16 (日)			普門園休園
17 (月)			普門園休園
18 (火)	縁日 観世音菩薩		普門園休園
19 (水)			普門園休園
20 (木)		阿息観	普門園休園
21 (金)	縁日 弘法大師	写経写仏はじめて講座 マルシェ茶席 興正寺マルシェ/TERA-YOGA	普門園休園
22 (土)		御詠歌入門講座 (はじめての方)	普門園休園
23 (日)			普門園休園
24 (月)	縁日 地藏菩薩		普門園休園
25 (火)		逆 阿息観	普門園休園
26 (水)		方丈の会	冬の宝物展
27 (木)			冬の宝物展
28 (金)	縁日 不動明王		弥生の室礼

仏教行事		講座	
17 (金)			普門園休園
18 (土)	縁日 観世音菩薩	御詠歌入門講座 山極壽一講演会	普門園休園
19 (日)			普門園休園
20 (月)		阿息観	普門園休園
21 (火)	縁日 弘法大師 初弘法	写経写仏はじめて講座 マルシェ茶席 興正寺マルシェ/TERA-YOGA	普門園休園
22 (水)		方丈の会	普門園休園
23 (木)			普門園休園
24 (金)	縁日 地藏菩薩	文化財防火デー 消防訓練	普門園休園
25 (土)		御詠歌入門講座 (はじめての方)	節分の室礼
26 (日)			節分の室礼
27 (月)			節分の室礼
28 (火)	縁日 不動明王	逆 阿息観	節分の室礼
29 (水)			節分の室礼
30 (木)		阿息観	節分の室礼
31 (金)			節分の室礼

講座・催し
WEB申込



普門園拝観(室礼)
マルシェ茶席



山極壽一講演会「共感革命」

人類は進化の過程で言葉を獲得し、「認知革命」が起きた。しかしそれより以前に「共感革命」があった。霊長類研究、ゴリラ研究の第一人者である山極壽一氏が人類最大の革命を語ります。



日時 一月十八日(土)
十三時半～十五時半
場所 光明殿大ホール
参加費 二千円
申込 公式サイト講座カレンダーより

池田洋子講演会 「徳川家ゆかりの 興正寺所蔵絵画」

尾張徳川家の祈願所であったご縁から興正寺には、ゆかりの文物が数多く残されています。今回はその中から絵画をとりあげ、講演いただきます。

日時 二月十一日(火・祝)
十三時半～十五時
場所 ライブラリーサロン華宮
参加費 千円(飲み物付)
申込 公式サイト講座カレンダーより

冬の宝物展 曼荼羅の世界(二)

両部曼荼羅のうち、金剛界曼荼羅を展示紹介。十一時より中道圭照僧侶の解説もあります。

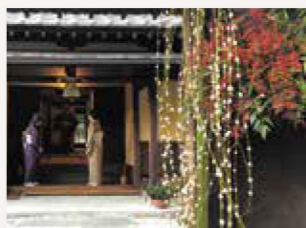
会期 二月二十六日(水)～
三月三日(月)
受付/十時～十五時
場所 耕雲亭 ※入口は茶室・竹翠亭
拝観料 五百円
申込 普門園拝観予約より

興正寺月釜「予約不要」

日時 十二月十四日(土)
受付/九時～十四時
場所 竹翠亭
茶券 薄茶席二席二千円
懸釜 尾州久田流 下村宗隆
興正寺担当

迎春呈茶「要予約」

新年を祝って、花びら餅と金粉入りお抹茶で二服をさしあげます。結び柳に紅白樺、松竹梅や鶴亀など二陽来復を喜ぶおめでたい室礼もお楽しみください。



日時 一月一日(水・祝)～
三日(金) 十時～十六時
場所 竹翠亭
拝観料 千円(金粉入り抹茶と迎春菓)
申込 普門園拝観予約より

子ども寺子屋くらぶ お正月遊び「要予約」

色とりどりのもなかの玉で舞玉飾りを作ります。かるたとり、双六、福笑い、こま回し、羽根つき：昔のお正月にタイムスリップ。火鉢でお餅を焼きましょう。

日時 一月五日(日)
十時～十二時/十三時～十五時
場所 竹翠亭
参加費 二千円
付添い千円
申込 公式サイト
講座カレンダーより

想耕茶会 はつ春の席「要予約」

新春を寿ぐ道具を取り合わせ、新しい年を祝う茶会です。お茶を通じて結んだご縁に感謝し、本年も皆さまの和やかな日々が続くことを願って、一服をさしあげたいと思います。



日時 一月十二日(土)
十時半～十二時半
十三時半～十四時半
場所 竹翠亭
参加費 二千円
申込 普門園拝観予約より

節分の室礼「要予約」



日差しも明るくなつて梅の便りが届くのも二月の楽しみです。立春を迎える節目にあたり、厄を払って新しい年の多福を願う室礼です。

日時 一月二十五日(土)～
二月二日(日)
十時～十六時
※二十八日は休み
場所 竹翠亭
参加費 五百円
申込 普門園拝観予約より

想耕茶会 福豆茶席「要予約」

節分の日だけに行われる特別な煎茶席です。ほうじ茶釜の中でおいしく煮えた福豆をご自身ですくいます。邪魔をする鬼に悪戯苦闘しながら皆で笑い合い福を呼ぶ楽しいお席です。

日時 二月二日(日)
十時～十時四十五分
十一時半～十三時
十三時四十五分
場所 竹翠亭
参加費 千円
申込 普門園拝観予約より



マルシエ茶席「要予約」

僧侶のお点前によるお茶
日時 十二月二十一日(土)
一月二十一日(火)
二月二十一日(金)
十時～十二時/十二時～

場所 竹翠亭
参加費 千円
申込 普門園拝観予約より

公式サイト
講座カレンダー
普門園拝観予約



●日本を知る茶の湯

お寺の茶室では茶の湯体験をお引き受けしています。訪れる方に共通しているのは、「茶の湯を通じて日本の文化を体感したい」ということ。それは、「服のお茶をいただく」という一連の中に、日本の文化や美が内包されているからです。

皆が着物を着ていた頃は今より茶の湯は身近なものでしたが、現在は日本に生まれ育っても触れる機会は少なくなっています。この夏、留学生に同行した日本の大学生も全員が茶の湯初体験でした。

「初めて口にした抹茶が本当に美味しかった」「全体から日本の美しさを感じられた」「季節を大切にすることが和菓子や道具から理解できた」「丁寧にもてなしてくださる気持ちに伝わってきた」という留学生。「教養としての茶道を学ぶだけでなく、他人への心づかいや感謝の心を育めた」「ゆつたりした時間は自分を見つめる時間になった」という日本の学生。それぞれに、一期一会のお茶席を楽しんでくれました。



七月

●茶の湯体験(日本人)
●八事の夜の虫の観察会
(名古屋市昭和生涯学習センター)

八月

●茶の湯体験(イタリア人)
●企業研修(ヨガ・瞑想・食事作法・茶の湯体験・講話)
●茶の湯体験(日本語学校)

九月

●サロンコンサート(学生管弦楽)
●名古屋産業大学
興正寺公園植生調査
●校外学習(上野小学校)
●サロンコンサート(オペラ)

八事の火まつり 千燈供養会

「八事の火まつり」として知られる興正寺千燈供養会は、境内に千の明かりを灯して御霊の供養を致します。本尊御宝前において真言秘奥の柴燈大護摩祈祷により、天下泰平・五穀豊穡・家内安全などを願う皆様を幸せに導きます。

十月二十六日(土)

※荒天時予備日 十月二十七日(日)

特別朱印あり 限定数／一体 千円



講座WEB申込



講座一覧

講座名	講師	開催日時	場所	支具料	申込
住職と語らう—方丈の会—	西部法照住職	12/25・1/22・2/26 ※呈茶付き	ライブラリーサロン華宮	1,000円	予約優先
阿息観	杉浦宣秀僧侶	毎月10・20・30日 14時～16時	観音堂	無し	不要
遊翠の心 阿息観	西山海良僧侶	12/24・1/28・2/25	竹翠亭	1,500円	要
遊翠の心 写経	西山海良僧侶	12/10・1/14・2/4	竹翠亭	1,500円	要
写経写仏 はじめて講座	興正寺僧侶	毎月21日マルシェの日	光明殿 大ホール	1,000円	不要
御詠歌入門講座	鈴村智弘僧侶	12/7・12/21・12/28・1/11・1/18・1/25・2/1・2/15・2/22	光明殿 小ホール	無し	不要
仏典読み解き講座	榊田英伸僧侶	12/18	光明殿 大ホール	無し	要
遊翠の心 茶の古典を読む	榊田英伸僧侶	12/12	光明殿 大ホール	1,000円	要
遊翠の心 きもの装い	竹翠亭職員	12/4・12/11・1/8・1/15・2/5・2/12	耕雲亭	2,000円	要
TERA-YOGA	西口のぞみ	毎月21日 10時～11時半／13時～14時半	観音堂	2,000円	要

一日修養会「続・日本の歴史と仏教の歴史—各宗派の歴史／各宗派祖師と中興の祖—」～日蓮宗 日蓮と国柱会、新宗教

[日時] 12/1(日)10時～14時 [場所] 光明殿大ホール [支具料] 一般 二千元 三宝講千五百円 ※いずれも昼食付

[講師] 榊田英伸僧侶 [申込] WEB受付 一週間前締切

令和7年カレンダーの配布

令和7年春完成予定の密厳堂建立にちなみ、僧侶が両部曼荼羅を描きました。令和7年は金剛界曼荼羅です。
希望者に配布(限定数)いたします。

[配布] 12月5日(木)より

[場所] 納経所(8時～17時)

限定2,000部

お知らせ

令和6年3月末日でフリーダイヤル廃止、今後は【052-832-2801】へおかけください。

令和6年4月より祥月合同供養会の会場が光明殿2階に変更となりました。

令和6年10月末頃、五重塔前より釈迦牟尼大仏を移動いたします。

2024・冬

令和6年10月
発行所 八事山興正寺

TEL 052-832-2801

〒466-0825 名古屋市昭和区八事本町78番地

興正寺 検索

<https://www.koushoji.or.jp>



公式サイト